

## 技術ノート KGTN 2011082201

### 現象

[GGH4.X-5.X] Mac OS X Client は、日本語キーボードをサポートしているのか？

### 説明

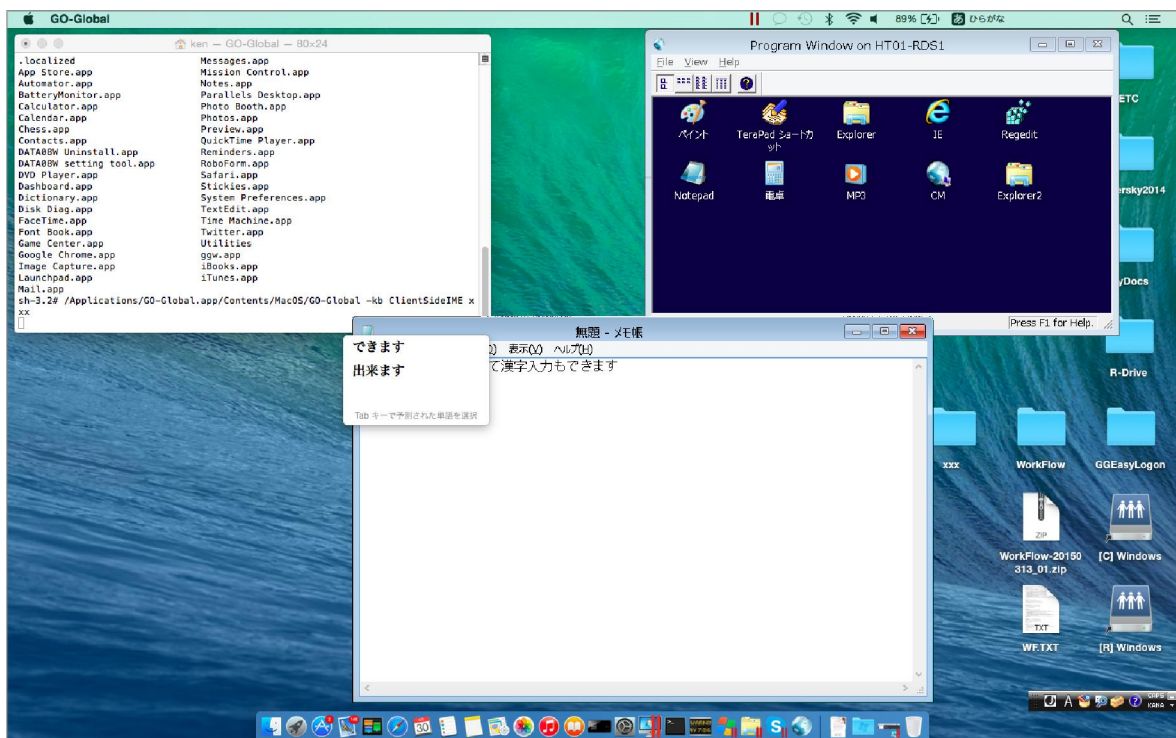
いいえ、管理者ガイド (Admin Guide) の通り U.S. / French / German の各キーボードのみをサポートします。しかしながら、GGH4.5.0.13063 またはそれ以降の環境ではクライアント側 IME 機能がサポートされておりますので、この機能を利用することで Mac OS X のかな漢字変換をそのまま利用することが出来ます。クライアント側 IME 機能は、以下のようにパラメタ ClientSideIME を指定することで有効となります。

コマンドラインの場合

```
/Applications/GO-Global.app/Contents/MacOS/GO-Global -h 192.168.102.81 -kb ClientSideIME dummy
```

ハイパーリンクの場合

```
http://192.168.102.81/logon.html?keyboard=ClientSideIME
```



## 補 足

キーボードのマッピングファイル (Client Keyboard Mapping Files) を修正する方法もあります (非推奨) . この英語用のファイルは `/etc/gg-client/kbd/us.kbm` にありますので, これを弊社が作成した日本語用のファイル `ja.kbm` で置き換えることで, 英数字や記号等を正しく入力出来るようになります. なお ALT-半角/全角 は, 「英数」「かな」キーに対応付いています.

上記説明のパス `/etc/gg-client/kbd/us.kbm` が存在しない場合は, `/etc/GO-Global/kbd/us.kbm` と読み替えて下さい. 以下は, 実行するコマンドのサンプルです.

```
# cd /etc/GO-Global/kbd
# mv us.kbm us.kbm.original
# cp /Users/kitASP/Desktop/Mac_OS_X-JA_KBM/ja.kbm us.kbm
```

Last reviewed: Jun 30, 2015

Status: DRAFT

Ref: NONE

Copyright © 2011 kitASP Corporation